

第43期事業年度

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

令和 4年度

事業計画書

社会福祉法人 神戸自興会

特別養護老人ホーム 萬寿園

令和4年度 萬寿園事業計画

事業方針

稼働率

現在の入所待機者の状況ですが、昨年度と同様に入所申し込み書を預かった時点では要介護度3以上の判定が出ているのですが、ADL表を確認すると、入所後の介護保険更新時に要介護度が2以下になると思われる方が多いのが現状です。また、バルーンやストマ、胃瘻等といった医療行為が必要な方の申し込みも多く、早期入所につなげることが難しい方が大半を占めています。

このような状況ですが、ショートステイと協力していき、空床ベッドを入所前提で利用してもらい、また以前から引き続き、早期入院・早期退院を心がけて対応していくことで、稼働率（目標94.6%）を上げていきたいと考えています。

職員の研修・教育の実施

今年度も引き続き職員の質の向上（＝サービスの質の向上）を目指し、年間を通して施設内研修を行っていきます。また、高齢者虐待防止や身体拘束廃止の研修は、職員が講師となり実施していきます。

人材確保

外国人の技能実習生や特定技能実習生の受入れを実施しております。新型コロナやミャンマーでのクーデターの影響もあり、当初の予定とはかなりのズレが生じてでしたが、ここにきてようやく受け入れが出来るようになってきており、5月頃からの受入れ予定となっております。今後もインドネシアやミャンマーからの受入れを計画しており、管理運営体制や業務改善計画、研修などを進めながら、受け入れの準備・指導を行ってまいります。

また、ハローワークや派遣、人材紹介にも募集をかけており、現職者や新規入職者への人材育成や職場環境の改善にも力を入れていきます。

社会福祉充実計画

令和3年度で社会福祉充実計画は終了となります。

働き方改革

有給休暇の取得も継続して実施しています。休暇日数はしっかりと把握し、職員が少しでも働きやすいよう、環境づくりに取り組んでおります。

ICT の活用

介護業界でも ICT を活用した取り組みが普及してきております。Wi-Fi 環境を整え、介護ロボットやタブレットを取り入れることで、職員の業務負担の軽減・効率化を進めております。

今後は職員が ICT を使いこなすことができるよう研修を実施してまいります。

外部への情報発信

萬寿園では、引き続き施設運営の明確化・情報開示の面からも、ホームページの充実を強化しています。定期的に内容を更新し、事業収支・事業体制・第三者評価や監査結果なども掲載していきます。

地域貢献

地域貢献として、地域のふれあい会食会への送迎サービスや神戸市西区社会福祉法人連絡協議会（ほっとかへんネット KOBE・西）への参加は継続しておりますが、新型コロナウイルスの影響で開催回数や参加回数は減少しております。

今後は可能な限り参加し、地域貢献に尽力していきたいと考えております。

施設設備

施設の老朽化もあり、令和4年度も施設設備の改修を予定しています。

1. 特殊浴槽の入れ替え
2. ほのぼの NEXT サーバーのクラウド化

運営方針

防災意識

火災・地震など、災害はいつどのようにして発生するか分からぬことから、災害発生時の対応は常に意識しておくことが必要です。火災想定訓練は夜間帯・日勤帯想定、地震想定は日勤帯想定で実施しております。職員一人ひとりが考えながら行動し、意識することにより、少しでも良い対策を検討できれば

と考えています。

福祉避難所

災害発生時など、避難所での生活が難しい要援助者に対して、行政からの要請があれば福祉避難所を開設することになります。いざという時の構えとして、福祉避難所の開設訓練を実施いたします。

事業継続計画

感染症発症時・災害発生時に職員が出勤できないといったケースが考えられます。いつ、どのような状況になるか不明瞭なことがたくさんある中で、職員は何を優先し、どのように行動すればいいのか等、いざというときに職員が行動に移せるよう検討して行きたいと考えています。

口腔ケアについて

1. 年2回、歯科医師による歯科検診の実施（4月・10月）。
2. 月4回、歯科衛生士による口腔ケアの実施。
3. 毎日、昼食後と夕食後（経管栄養の方は朝食後・昼食後・夕食後）の口腔ケアの実施。

ケース会議について

1. 4ユニット体制で、月4回、ユニット毎に毎週1回ずつケース会議を行い、ケアプランの見直しを行う（3ヶ月で100名の方のケース会議を行い、お一人の入居者の方に対して年4回のケース会議を実施）。
2. 年明けにはケース会議の年間カレンダーを家族様に送付。ケース会議に同席していただけるように早めにお知らせしている。
3. ケース会議後は、施設ケアマネージャーがケアプランの内容をご家族様に郵送し、返信用の封筒を同封して、サイン・捺印をして返送していただくよう郵送。返送されないご家族様に対しては、電話連絡にて返送してもらえるようにお伝えする。また、その際にご意見・ご要望などを記載していただけるように用紙を同封している。

感染症予防

入所者の方の安全確認の為に感染症対策委員会を実施しております。新型コロナやインフルエンザなどの感染症対策として、次亜塩素酸水の噴霧を毎日実施、嘔吐や感染症の疑いがある方には必要な対策・対応を行い、ミスト噴霧器を（必要に応じて個人ごと）設置しております。

新型コロナに関しましては、各医療機関にも協力してもらうことで退院時や入所時にPCR検査・抗原検査の実施などといった対策を実施しております。今後もどうしても実施できない場合は施設利用時から隔離対策をとらせてもらっています。職員に関しましては、『体調不良があれば出勤せずに医療機関へ受診し検査を受ける』『濃厚接触者になれば出勤停止とし、最終暴露日（陽性者との接触等）から最短で5日で検査を実施し出勤』としております。施設内でも常時マスクを着用し、フェイスシールド・ゴーグルの使用、手袋や使い捨てエプロンの使用を徹底することで、今後の感染対策をしております。

法令遵守

萬寿園では、職員にコンプライアンスの説明を行い、施設の健全経営に取り組んでいます。事故防止委員会・感染症対策委員会・拘束廃止委員会・虐待防止委員会の取り組みなど、各委員会に基づいてリスクマネジメントへの取り組み等も行っています。

高齢者虐待防止

昨年と同様に、年間を通して高齢者虐待防止の外部研修に参加し、その職員が施設従事者に対して年1回の研修を実施し、職員間の意識向上を図っています。

身体拘束廃止

昨年と同様に、身体拘束廃止委員会の担当職員が直接介護の施設従事者に対して、年間2回の研修を実施し、意識向上を図っています。

買物代行

1. 隔週で職員が注文を聞き、コープ志染等で購入。
2. 必要に応じて、ご家族様からの依頼があれば、衣類等を施設で個人購入。

備考

レクリエーションについて（ボランティアの先生の指導あり。職員は補助）

1. 第3日曜日 音楽療法

慰問（月2～3回）

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 花こま（民芸慰問） | 1月（第2土曜日） |
| 2. 富士演芸同士会 | 5月・8月・11月・3月（第4土曜日） |
| 3. 風さやか様（歌・踊り） | 4月・11月（第2土曜日） |
| 4. 西区老連女性合唱 | 9月 |
| 5. 神出町かたこ会女性合唱 | 3月 |
| 6. 大道芸 | |
| 7. 他 隨時受入れ | |

基本理念

1. いつも笑顔で、明るく優しい言葉がけで接します。
 - (1) 萬寿園での介護は、言葉がけと笑顔で始まり、言葉がけと笑顔で終わります。
 - (2) 廊下ですれ違う時も、一言、笑顔で言葉がけを大切にします。
2. 親切、丁寧な介護を常に心がけて日々実践します。
 - (1) 萬寿園での介護は、入居者の方に安心してもらえる介護に努めます。
 - (2) 優しく丁寧に、目配り気配り心配りを大切にします。
3. プロとしての自覚を持って、その人がその人らしく生活してもらえるように、残存能力を生かすケアを目指します。
 - (1) 萬寿園での介護は、入居者の方が自分で出来ることは、1年でも2年でも今の状態を維持できるように、見守り声かけでの対応を行っていきます。
 - (2) そのためには入居者一人ひとりの心身の状態をよく観察して行きます。

年間計画表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
施設 ・ユニット行事	お花見 弁当	お菓子 バイキング	在園者 懇談会	在園者 懇談会	納涼祭	在園者 懇談会
	在園者 懇談会	在園者 懇談会	買物	買物	花火大会	買物
	買物	買物			在園者 懇談会	
					買物	
	音楽療法 (ゆう工房)	音楽療法 (ゆう工房)	音楽療法 (ゆう工房)	音楽療法 (ゆう工房)	音楽療法 (ゆう工房)	音楽療法 (ゆう工房)
	風さやか様	富士演芸 同志会			富士演芸 同志会	
会議	ケース会議	ケース会議	ケース会議	ケース会議	ケース会議	ケース会議
	虐待防止 委員会	虐待防止 委員会	虐待防止 委員会	虐待防止 委員会	虐待防止 委員会	虐待防止 委員会
	主任者会議	主任者会議	主任者会議	主任者会議	主任者会議	主任者会議
	衛生委員会	衛生委員会	衛生委員会	衛生委員会	衛生委員会	衛生委員会
	給食委員会	給食委員会	給食委員会	給食委員会	給食委員会	給食委員会
	職員会議	職員会議	職員会議	職員会議	職員会議	職員会議
	事故防止 委員会	事故防止 委員会	事故防止 委員会	事故防止 委員会	事故防止 委員会	事故防止 委員会
	感染症対策 委員会	感染症対策 委員会	感染症対策 委員会	感染症対策 委員会	感染症対策 委員会	感染症対策 委員会
	身体拘束 廃止委員会	身体拘束 廃止委員会	身体拘束 廃止委員会	身体拘束 廃止委員会	身体拘束 廃止委員会	身体拘束 廃止委員会
	口腔ケア 検討委員会	口腔ケア 検討委員会	口腔ケア 検討委員会	口腔ケア 検討委員会	口腔ケア 検討委員会	口腔ケア 検討委員会
	入所判定 委員会	入所判定 委員会	入所判定 委員会	入所判定 委員会	入所判定 委員会	入所判定 委員会
				納涼祭 実行委員会	納涼祭 実行委員会	

年間計画表

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設・ユニット行事	在園者懇談会	神出町文化祭	クリスマス会	お餅焼き	節分	在園者懇談会
	買物	握り寿司の日	在園者懇談会	在園者懇談会	在園者懇談会	買物
		在園者懇談会	買物	買物	買物	
		買物				
	音楽療法(ゆう工房)	音楽療法(ゆう工房)	音楽療法(ゆう工房)	音楽療法(ゆう工房)	音楽療法(ゆう工房)	音楽療法(ゆう工房)
		富士演芸同志会		花こま座	富士演芸同志会	
		風さやか様				
会議	ケース会議	ケース会議	ケース会議	ケース会議	ケース会議	ケース会議
	虐待防止委員会	虐待防止委員会	虐待防止委員会	虐待防止委員会	虐待防止委員会	虐待防止委員会
	主任者会議	主任者会議	主任者会議	主任者会議	主任者会議	主任者会議
	衛生委員会	衛生委員会	衛生委員会	衛生委員会	衛生委員会	衛生委員会
	給食委員会	給食委員会	給食委員会	給食委員会	給食委員会	給食委員会
	職員会議	職員会議	職員会議	職員会議	職員会議	職員会議
	事故防止委員会	事故防止委員会	事故防止委員会	事故防止委員会	事故防止委員会	事故防止委員会
	感染症対策委員会	感染症対策委員会	感染症対策委員会	感染症対策委員会	感染症対策委員会	感染症対策委員会
	身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止委員会
	口腔ケア検討委員会	口腔ケア検討委員会	口腔ケア検討委員会	口腔ケア検討委員会	口腔ケア検討委員会	口腔ケア検討委員会
	入所判定委員会	入所判定委員会	入所判定委員会	入所判定委員会	入所判定委員会	入所判定委員会
	クリスマス実行委員会	クリスマス実行委員会				

第43期 事業年度

自 令和 4年4月 1日
至 令和 5年3月 31日

令和4年度

事業計画書

社会福祉法人 神戸自興会

特別養護老人ホーム 萬寿園
短期入所生活介護

令和4年度 萬寿園短期入所生活介護事業計画

事業方針

令和4年度 短期入所生活介護目標予算

1371万円 稼働率 98.8% 月平均3.9人 ベッド数1430床

空床利用、特養への入所待ちの方の受け入れを行い稼働率の向上に努めます。

令和3年度にWIFI設備、ICT機器、見守りシステムが導入され、睡眠時のご利用者の呼吸数、心拍数や眠りの深さ、状態変化を可視化できるようになりました。

業務の効率化により空いた時間を、ご利用者と関わる時間を持ち安全な質の高いサービスを提供します。

運営方針

①コロナ禍において、サービスが継続できるように利用される方の体調の管理を家族様との協力を得ながら利用していただきます。感染症を持ち込まないように努めます。

②様々なニーズを抱える利用者及び家族等に事業所として柔軟に対応できるように在宅生活を支援していきます。

③ご利用者が可能な限り在宅において、持っている能力に応じた日常生活ができるよう入浴、排泄、食事等の介護および支援を行うとともに利用者の心身機能の維持、回復を図り、生活機能の維持向上を目的としたサービスの提供に努めます。

ＩＣＴの活用により、情報収集が可能になり、より詳しく利用状況をケアマネージャー、ご家族様情報提供を行い、利用してよかったですと思われるよう努力いたします。

萬寿園基本理念

萬寿園基本理念に沿った介護を実践しサービスの向上に努めます。利用時の様子や緊急時はご家族様、ケアマネージャーとの連絡をしつかり行い安心して頂けるようにします。

①いつも笑顔で、明るく優しい言葉がけで接します。

②親切、丁寧な介護を常に心がけて日々実践します。

③プロとしての自覚を持って、その人がその人らしく生活してもらえるように残存能力を生かすケアを目指します。

I. 職員の質・介護力の向上

安全な介護サービスが提供できるよう、新規利用者の ADL の把握を行い、ご本人様に変化があれば、個別サービスマニュアルを作成しご本人合わせた介護を提供します。

II. レクリエーションの充実

在宅よりショートステイを利用することは、ご本人にとって大きく環境が異なります。周辺の声や音などにも敏感で不安や苛立ちも多くみられます。少しでも楽しく生活できるように個別でのレクリエーションを提供します。身体機能の低下により実施できない方は、会話やスキンシップといった付き添いをしながら安心して生活できるよう援助します。

III.事故防止・重度・高齢化への対応

尿道カテーテルや在宅酸素、経管栄養等、医療的な処置、認知症周辺症状を理解し安全な介護が提供できるようにアセスメントをおこない工夫しながら援助を行います。

IV.利用者の確保

居宅介護支援事業所の閉鎖や、地域内でのご利用者数の低下、新型コロナ感染症の流行により稼働率の低迷が続いています。

稼働率の向上は厳しい状況にありますので事故等で入院しない、感染症を持ち込まないように注意し、稼働率の維持に努めます。

第43期事業年度

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

令和 4年度

事業計画書

社会福祉法人 神戸自興会

ケアハウスかんで

令和4年度

ケアハウス 事業計画書

事業方針

コンプライアンスの徹底

- ・コンプライアンスを重視し、事業・業務に関する法令・諸規則や社内ルールの遵守を徹底します。

職場環境整備

今年2月に通信環境を整え、見守りセンサー（眠りスキャン）とタブレット、通信機能搭載機器の血圧計・体温計・パルスオキシメーターを導入しました。今年度は、これらを有効活用し、業務における労働環境の改善を図ります。

また、キャリアパスの整備。能力向上に向けた研修機会の充実。定期的なミーティング等による仕事上のコミュニケーションの充実。有給休暇の取得促進。職員の増員。長時間労働の防止等の職場環境の改善を行い、職員が夢や希望を持って働く事が出来る環境づくりに取り組んでいきます。

人材確保

個別ケアの充実、アクティビティサービスの充実、職員の精神的・肉体的負担の軽減を図るため、また組織の継続的な発展のため、人材確保に力を入れていきます。技能実習生・特定技能実習性の受け入れや、人材紹介会社からの紹介、ハローワークやホームページを機能的に活用し、人材を集めています。

人材育成

人材育成の強化推進のため、専門知識や指導教育訓練等を実施できる職員を育成していきます。

また、現任職員の適応力及びチームワーク力、介護能力の向上を重視したOJT研修に力を入れ、人材育成に取り組んでいきます。

稼働率の改善

入居者の体調管理や日々の生活支援に力を入れ、長期入院による空き部屋をつくらないよう取り組んでいきます。

また、空き部屋が出た際には、次の方がスムーズに入居できるよう、ご家族や関係機関と連携を図り、入居へと繋げていきます。

地域交流・地域貢献

高齢・障害・保育等の社会福祉施設と社会福祉協議会による神戸市西区社会福祉法人連絡協議会（ほっとかへんネット KOBE・西）への参加や、地域の文化祭・イベント等に参加し、地域の方々と交流する機会を図っていきます。

また、神出町の高齢者施設やあんしんすこやかセンター等で開催する地域ケア会議に参加し、地域の課題を把握すると共に、他施設や地域の方と協力して課題に取り組んでいきます。

加えて、地域包括支援センター等の地域の関係事業所と連携し、近隣地域で介護認定の要介護判定が出づに制度を利用できない方や、生活保護の認定を受けられない貧困の方等が、突発的な理由で援助が必要となった場合、ゲストルームや空き室等を活用し、短期的に宿泊の場を提供していきます。

運営方針

職員の研修、教育の充実 専門性の向上

常に質の高いサービスを提供することを意識し、関係する法律や制度・専門知識の習得に努めています。

虐待や不適切なケアの発生を防止する為に、定期的に研修を行い、施設全体で虐待防止に取り組んでいきます。

認知症に関する知識の習得を図り、認知症の方に対する対応力の向上を目指します。

可能な限り外部の研修に参加し、そこで得た知識を内部研修に繋げ、職員間の知識の差を埋めていく事を目指します。

職員一人ひとりが専門職として必要な、知識や技術の習得に努め、その知識や技術を十分に発揮していきます。

職員全員が共通の認識のもと、同じ方向を向いてサービス提供ができるよう意思の統一を図っていきます。また、習得した知識や技術を職員間で共有することで、全体のレベルアップにつなげていきます

チームケアの実現

各職種が互いの仕事を理解し、協調性を持って助け合いながら、専門性を活かしたサービス提供に取り組んでいきます。

問題等があがった際には、職員が協力して発生した問題に取り組んでいきます。

会議・委員会の実施

各職種の業務を円滑かつ合理的に進めるために、意見交換や検討を行い、より良い施設づくりを目指していきます。

身体拘束防止、高齢者虐待防止、事故防止、災害対策、感染予防対策等、法令に沿って各種委員会を開催し、全職種協力のもと日常的に起こり得るリスクの予防に努めていきます。

防災意識の強化

職員一人ひとりが防災意識を高め「自分たちの施設は自分たちで守る。」という気持ちを持って、災害対策に取り組んでいきます。

環境整備

感染症予防や安全な居住環境の提供、無駄な支出を抑える為、施設内外の補修や清掃、物品・用具等の修繕や整理整頓を行うと共に、定期的に設備のメンテナンスを実施していきます。

処遇方針

基本姿勢

入居者一人ひとりの思いを大切に、安心・快適な生活環境を提供していきます。専門職として知識・技術の習得に励み、知識・技術・知恵を発揮して、良質なサービスを提供していきます。

心地よい言葉かけ、心のこもった態度で、入居者一人ひとりと接していきます。

看護・介護職員の目標

「何度も同じことを言われても、いつも笑顔で接していきます。」

「職員どうし、声を掛け合い、助け合い、気持ちにゆとりを持って、笑顔でコミュニケーションを図ります。」

介護サービス計画書の作成

入居者にとってサービスの詳細な説明書となり、職員にとってケアを提供する目的・行動計画となるよう、決め細やかな援助計画書作成し、計画書に基づいた支援を展開していきます。

食事

栄養のバランスや入居者の嗜好、季節感を取り入れた食事を提供し、食事が入居者の楽しみの1つとなるように取り組んでいきます。

また、行事食に力を入れると共に新しいメニューも取り入れ、食事のバリエーションを増やしていきます。

加えて、嗜好調査や日々の食事の際に出る入居者の意見を給食委員会にて検討し、献立の作成に結び付けていきます。

排泄

個々の排泄状況に合わせた適切な用具を使用し、入居者の負担を最小限に抑えながら清潔を保持できるよう努めています。

排泄介助を行うにあたっては、入居者の尊厳を傷つけることのないよう、介助環境や声かけ等に十分配慮したケアを行います。

入浴

個々の身体状況にあった入浴環境を提供しています。設備等の維持管理、浴槽内の温度、脱衣所の温度調整、衛生的な入浴環境に留意し、快適な入浴環境を提供していくと共に、安全な環境下で入浴が行えるよう努めています。

また、プライバシーの確保に留意し、羞恥心を和らげながら落ち着いた雰囲気の中で入浴できるよう努めています。

口腔ケア・水分摂取

口腔ケアと水分摂取量の確保に取り組み、口腔内の清潔、脱水の予防、誤嚥性肺炎の予防、認知症の方の周辺症状の改善に取り組んでいきます。

機能訓練・離床・レクリエーション・行事

今年度より、専任の機能訓練指導員を配置し、機能訓練を実施しています。看護・介護職員と連携を図り、ゲーム等のレクリエーションや塗り絵等の趣味、また体操等を中心とした運動を通じ、日常生活の中に楽しみを取り入れながら、入居者の心身の活性化につなげていきます。

健康管理・感染症予防

入居者の体調変化をすばやく察知し、早期発見・早期対応を常に意識して体調管理に取り組んでいきます。

入居者個々の病状にしっかりと対応していく看護・介護体制を構築し、緊急時には、医療機関への迅速な搬送や対応に努めています。

インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症予防として、施設内消毒や清掃の実施、手洗い・うがいの徹底、口腔内の清潔等、感染症予防の啓発に努め、施設全体で感染症予防に取り組んでいきます。

医療機関と連携

緊急時の対応方法や夜間の応援体制を整備し、緊急時には、迅速な対応が取れるよう、取り組んでいきます。

入居者の健康状態については、継続的に観察・記録し、受診の際には医療機関等へ、適宜情報提供していきます。

居室環境整備

リネン交換や定期清掃、随時の居室内外の清掃やゴミの回収、福祉用具の点検・清掃等を行い、安全で衛生的な居住空間を提供していきます。

令和4年度 年間計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設行事	花見 五月人形 菖蒲湯			七夕 納涼祭			紅葉		文化祭 ゆず湯 クリスマス会	初詣・ドライブ 鏡開き	節分 一月鍋	ひな祭り 彼岸入り(おはぎ)
行事食	お花見弁当	こどもの日 母の日	父の日	七夕 おはぎ 土用の丑	おはぎ	敬老の日 十五夜 彼岸入り(おはぎ)	握り寿司	一人鍋 冬至 クリスマス 年越しそば	おせち料理 七草粥 一人鍋	東方巻き 一月鍋	ひな祭り 彼岸入り(おはぎ)	
防災												
会議委員会	運営会議 ケース会議 給食委員会 感染症対策委員会 事故防止委員会 災害警報委員会 衛生委員会											
設備点検	淨化槽点検 EV保守点検 電気設備点検 地下タンク自主点検 消防設備定期検査 空調設備定期点検	淨化槽点検 EV保守点検 電気設備点検 地下タンク自主点検 消防設備定期点検										
研修				施設内研修								